

## 株式買収防衛策導入の背景

新報国マテリアル株式会社  
代表取締役社長 成瀬 正

株主の皆様におかれましては、平素のご高配に対し厚く御礼申し上げます。

来る 3 月 28 日の株主総会に当社株式等の大規模買付行為に関する対応策（買収防衛策）をお諮りすることについて、株主の皆様にも私自ら背景についてご説明申し上げます。

### 1. 2023 年は新たな成長へ攻めの経営へ

2023 年度経営計画で詳細ご説明しておりますが、2008 年リーマンショックで大きな痛手を受け、抜本的な構造改革を実施し経営体質の強化を図って参りました。その結果、財務基盤も強化され、次の成長へ向けて技術開発、新製品開発あるいは世界へ向けて学術論文の発表など地道な営業活動を続けて来ました。本年はその成果を背景にインバー合金の世界展開、インバー合金 3 D の製品化等、いよいよ新たな成長に向けて攻めの経営へ転換する重要な年であります。

### 2. 株式市場の動向

このように本年は当社にとって重要な年ではありますが、一方で最近の株式市場においては不透明な動きも見られます。昨年はウルフパック戦術を用いたとみられる企業買収行為が報じられました。ウルフパック戦術というのは、各々が無関係を装い、株式を分散して買付け、ある時突然その複数の株主が一斉に株主提案を行い、経営権を奪取するという戦術の事を言い、このような事例が増えております。これら仕手集団の狙いは時価総額 100 億円未満の企業がターゲットになっております。

既に述べました通り、新たな成長へのフェーズを迎え、持続的に企業価値を向上させようとしている当社にとって、企業価値ひいては株主共同の利益を毀損する虞のある買付けなどに対しては相応の措置をとることが適切であるとの結論に至りました。元より企業価値向上の観点からの株主の皆様の提案については、多いに歓迎するものであり真摯にご意見を聞き、ともに企業価値を上げて行く努力をすることは申し上げるまでもありません。

今、攻めに転じようとする時であるからこそ、しっかりと足元を固め、新たな成長を目指すものであります。株主の皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

### 3. IR 活動の強化

買収防衛策を導入するに当たり、より株主の皆様にご理解を賜りやすために IR を強化して参ります。

当社は適時適切にマスコミに対しニュースをリリースするとともに、マスコミ取材を積極的に働きかけて来ましたが、IR 活動が十分でないことを痛感しておりました。今回、買

取防衛策を導入すると同時に I R 活動を積極的に行うため、コンサルティング会社と契約を結び、まずは、株主アンケートと W e b I R を実施する予定であります。

- (1) 株主アンケートは、株主の皆様は株主総会後速やかにアンケート用紙をお送りし、多くのご意見をいただき、経営に活かして参りたいと存じます。
- (2) W e b I R は、秋には三菱 U F J モルガン・スタンレー証券が実施している W e b I R に参加し、株主の皆様は元より広く投資家に当社経営の魅力、新たな成長を目指すことについて、ご説明する予定であります。

今後、さらに I R 活動を積極的に行って参ります。

#### 4. 私の社長としての経営の信条

- (1) 謙虚に学び、人の話を聞き、自分の頭で考え、納得したら実行する。
- (2) 責任感を強く持ち、胆力を鍛え、決断する。
- (3) 社員から信頼される。
- (4) 社員をリスペクトする。
- (5) 我社は技術力の会社であり、技術の原理原則を理解する。
- (6) 複式簿記を理解し、財務の本質を掴む。
- (7) 株主様、お客様、取引先様から信頼されるよう努力する。
- (8) 体を鍛え、気力を充実し、智力を高める。

以上、縷々申し上げましたが、今後とも社員の先頭に立って粉骨砕身の覚悟を持って社業の発展、企業価値向上に邁進して参ります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援ご指導の程、よろしくごお願い申し上げます。

2023年2月10日